

田中きく代教授 略歴と主な業績

略歴

- 一九七二年三月 関西学院大学文学部史学科（西洋史学専修）卒業
- 一九七九年三月 関西学院大学大学院文学研究科修士課程（西洋史学専攻）修了
- 一九八二年八月 ウィスコンシン大学歴史学部大学院博士課程（M・A学位取得・フルブライト基金による）
- 一九八四年三月 関西学院大学大学院文学研究科博士課程（西洋史学専攻）単位取得満期退学
- 一九八八年四月 聖徳学園岐阜教育大学教育学部専任講師
- 一九九〇年四月 聖徳学園岐阜教育大学教育学部助教
- 一九九一年四月 聖徳学園岐阜教育大学外国学部助教
- 一九九四年四月 関西学院大学文学部助教
- 一九九七年四月 関西学院大学文学部教授
- 一九九九年四月 関西学院大学文学研究科博士課程前期課程指導教授
- 二〇〇〇年四月 関西学院大学文学研究科博士課程後期課程指導教授
- 二〇一八年三月 関西学院大学文学部教授を定年退職
- 一九九九年一月 関西学院大学文学研究科より博士学位（歴史学）取得

題目（アメリカ合衆国における政党再編成と民族文化的の研究―一八五〇年代のマサチューセッツ州を中心に）
 一九九九年四月から二〇〇〇年三月　ハーヴァード大学歴史学部招聘研究員（関西学院大学留学制度による）
 二〇〇〇年一月から四月　ハーヴァード大学歴史学部招聘研究員（フルブライト基金による）

主な所属学会

日本西洋史学会、日本アメリカ学会、アメリカ史学会、関西アメリカ史研究会、日本移民学会、日本風俗史学会、
 歴史家協会、北米エスニシテイ研究会

主な業績

単著・共編著

『西洋史』（田中穂積、杉村貞臣、根無喜一、田中きく代共著）

世界書院、一九八八年四月

『北大西洋一八・一九世紀の人口移動における移民業界の役割について』（単著）

科学研究費研究成果報告書（研究代表…田中きく代）一九九三年三月

『南北戦争期の政治文化と移民―エスニシテイが語る政党再編成と救貧―』（単著）

明石書店、二〇〇〇年二月

『北アメリカ社会を眺めて―女性軸とエスニシテイ軸の交差点から』（共編著、北米エスニシテイ研究会）

関西学院大学出版会、二〇〇四年五月

『孤児救済事業に見るアメリカン・ナシヨナリズム』（単著）

科学研究費研究成果報告書（研究代表…田中きく代）二〇〇六年三月

『北米の小さな博物館―知の世界遺産』、『同 二』、『同 三』（共編著、北米エスニシティ研究会）

彩流社、二〇〇六年六月、二〇〇九年四月、二〇一四年一月

『〈道〉と境界域―森と海の社会史』（田中きく代、阿河雄二郎共編著）

昭和堂、二〇〇七年三月

『西洋史の諸相における文化的ボーダーランドとマジナリティ』（主編著）

科学研究費研究成果報告書（研究代表：飯田収治・田中きく代）、二〇〇七年三月

『境界域から見る西洋世界―文化的ボーダーランドとマジナリティ』（田中きく代、中井義明、朝治啓三、

高橋秀寿、共編著）

ミネルヴァ書房、二〇一二年三月

『一八・一九世紀北大西洋海域における文化空間の解体と再生―「境界域」の視点から』（主編著）

科学研究費研究成果報告書（研究代表：田中きく代）、二〇一一年三月

『海のリテラシー―北大西洋海域の「海民」の世界史―』（田中きく代、阿河雄二郎、金澤周作、共編著）

創元社、二〇一六年八月

分担執筆

アンテペラム期のアイルランド移民 関西学院大学アメリカ研究会編『アメリカ―その夢と現実』

啓文社、一九八七年三月

政治文化史とエスニシティ 関西学院大学アメリカ研究会編『アメリカ―その現状と展望』啓文社、一九九〇年九月
マサチューセッツ州のノーナツシング党の動静について 鈴木一州編『西洋史における文化的衝突の諸問題に

関する総合的研究』

（科学研究費研究成果報告書）一九九二年三月

移民政策にみる保護と抑止 関西学院大学アメリカ研究会編『さまざまのアメリカ―社会と文化を理解する

ために』

啓文社、一九九四年三月

北大西洋における一九世紀の移民業界と移民ネットワーク 関西学院大学西洋史学研究室編『西洋史論集』

一九九五年六月

一九世紀中葉の民間児童救済にみる移民問題 栗原優編『西洋史における民族と人種の諸問題に関する総合

的研究』

一九九七年三月

新移民―東と西の扉から― 関西学院大学アメリカ研究会編『変貌するアメリカ』晃洋書房、一九九九年三月

博物館・美術館に見る多文化主義の試み 栗林輝夫編『二一世紀アメリカを読み解く』

関西学院大学出版会、二〇〇四年九月

南北戦争期の社会的ネットワークと女性の公共圏 若尾祐司他編『革命と性文化』山川出版社、二〇〇五年五月

アメリカ合衆国における一九世紀ナショナリズムの形成と「社会的コミュニティ」芝井啓司編『西洋の歴史

に見る「グローバル・スタンダード」と「ローカル・アイデンティティ』

科学研究費研究成果報告書（研究代表：芝井啓司）、二〇〇六年三月

独立戦争から南北戦争へ 有賀夏紀、紀平英作、油井大三郎編『アメリカ史研究入門』

山川出版社、二〇〇九年十二月

ラファイエットの凱旋と一九世紀の祝賀政治 常松洋他編『アメリカ史のフロンティア』アメリカ合衆国の

形成と政治文化―建国から第一次世界大戦まで』

昭和堂、二〇一〇年一〇月

アメリカ独立革命、国民国家の形成と展開 中野隆生他編『近代世界の確立と展開』（文献解題 西洋近現代史二）

南窓社、二〇一一年一月

アメリカとニューベッドフォードの捕鯨 森田雅也編修 『島国文化と異文化遭遇―海洋世界が育んだ孤立と共生』

関西学院大学出版会、二〇一五年三月

論文

アメリカ合衆国一八五〇年代における政治危機と妥協―政党の調整機能の推移を通して

『関西学院大学西洋史論集』九、一九八〇年一月

共和党形成過程における選挙母体について―メイン法の果たした役割を中心に『西洋史学』一三三、一九八四年六月
ウイスコンシン州の地方紙にみられる一八五〇年代の禁酒主義運動について『アメリカ研究』一九、一九八五年三月
アメリカ合衆国史研究における投票行動分析の成果と展望

『関西学院史学』二一、一九八五年三月

アメリカ合衆国メリーランド州の一八五〇年代におけるアメリカ党の動静について

『人文論究』三五―二、一九八五年九月

アメリカ合衆国一九世紀のマサチューセッツ州における院内救済制度の成立と変容について

『人文論究』三七―四、一九八八年一月

『旧移民』への対応とアメリカ社会の変容について―ネイティブイズムの表出と政党再編成を中心に

『アメリカ史研究』二一、一九八八年

マサチューセッツ州一九世紀前葉の移民政策について―被救済貧民問題を中心に―

『聖徳学園岐阜教育大学紀要』一八、一九八九年九月

マサチューセッツ州一九世紀中葉の外国人貧民政策について―外国人被救済貧民委員会の考察を中心に

『アメリカ研究』二四号、一九九〇年三月

マサチューセッツ州における民主党・フリーソイル党連合の動静について―代表是正、禁酒主義、移民を中心に

『聖徳学園岐阜教育大学紀要』二五、一九九三年二月

歴史学におけるアメリカン・エスニシティ研究の動向と展望―多元的学説を中心に

『人文論究』(四四―三、一九九四年三月

マサチューセッツ州における州慈善局の設立と貧民政策の展開について―被救済貧民児童の農家委託を中心に

『人文論究』(四五―四、一九九六年二月

孤児列車にみる一九世紀中葉の民間児童福祉の展開について

『人文論究』四六―三、一九九六年二月
『エール』(アイルランド研究) 一七、一九九七年二月

アメリカ合衆国移民・アイルランド系移民

マサチューセッツ州慈善局による貧困政策について―定住法の改正と定住権取得条件の緩和を中心に
『人文論究』四八―一、一九九八年五月

アメリカ政治史研究におけるニュー・ヒストリーの成果と展望―アンテベラム期の参加的民主主義を中心に

『関西学院史学』二六、一九九九年三月

移民史研究の射程と方法―アメリカ合衆国史研究から―

ジャクソニアン期からアンテベラム期にみる女性の公的領域―参加的民主主義論からの射程

『関西学院史学』二九、二〇〇二年三月
『人文論究』五三―一、二〇〇三年五月

一九世紀後半における孤児列車の人口動態分析

『人文論究』五三―三、二〇〇三年二月

ニューヨーク児童援助協会「孤児列車事業」にみる連帯と改革―その研究動向と展望

『関西学院史学』三三、二〇〇六年三月

「祝祭空間」と一九世紀バレードにみる政治文化―アメリカ合衆国史における研究動向と展望

『関西学院史学』三七、二〇一〇年三月

アメリカ合衆国におけるフォーティエイターズ研究の動向と展望―一八四八年革命と移民

『関西学院史学』四一、二〇一四年三月

南北戦争期の女性とその政治文化―研究の現状と展望

『人文論究』六四―四・六五―一、二〇一五年五月

北大西洋海域からみるアポリシヨニズム研究への射程―西インドにおける奴隷解放の祝祭―八月一日祭を中心に

『人文論究』六七―三、二〇一七年一二月

書評論文・書評

『史学雑誌』二〇〇一年の歴史学界―回顧と展望―、北アメリカ

『史学雑誌』一一―一五、二〇〇二年五月

川島浩平著『都市コミュニティと階級・エスニシティー・ポストン・バックベイ地区の形成と変容、一八五〇―

一九四〇』

『史学雑誌』一一三一―六、二〇〇四年六月

落合明子著 *Harvesting Freedom: African American Agrarianism in Civil War Era South Carolina* (Praeger

Publishers, Westport, CT, 2004)

『アメリカ史評論』二二、二〇〇四年一二月

岡山裕著『アメリカ二大政党制の確立』（東京大学出版会、二〇〇五年）

『アメリカ研究』四一、二〇〇七年三月

樋口映美・中條猷編著『歴史のなかの「アメリカ」―国民化をめぐる語りと創造』（彩流社、二〇〇六年）

『西洋史学』二二四、二〇〇七年三月

鶴月裕典著『不実な父親・抗う子供たち―一九世紀アメリカによる強制移住政策とインディアン』

『西洋史学』二四〇、二〇一二年一月

安武秀武著『自由の帝国と奴隷制』

『西洋史学』二四八、二〇一三年三月

金澤周作編『海のイギリス史―闘争と共生の世界史』

『経済史研究』一八、二〇一五年一月

橋本伸也・沢山美果子編著『保護と遺棄の子ども史』

『西洋史学』二五八、二〇一五年九月

岩崎佳孝『アメリカ先住民ネーションの形成』

『アメリカ史評論』三五、二〇一八年一月

口頭発表（単独の研究発表は除く）

シンポジウム 計量統計分析について―ニュー・ポリテイカル・ヒストリーのデータと方法（報告）

同志社大学第六回計量統計分析セミナー、一九八四年一月

シンポジウム 移民―「旧移民」への対応とアメリカ社会の変容について（報告）

アメリカ史研究会夏季セミナー、一九八七年八月

シンポジウム アイルランド移民―アメリカ合衆国アイルランド系移民（報告）

アイルランド研究年次大会、一九九六年一月

シンポジウム 歴史における記憶とアイデンティティ（コメンテーター）

アメリカ史研究会夏季セミナー、一九九八年

シンポジウム 移民学、二一世紀の展望―アメリカ合衆国の移民史研究から（報告）

日本移民学会、二〇〇一年十二月

シンポジウム 革命、公共圏、性文化―一九世紀の国民形成における共和国のイデオト性文化、アメリカ合衆

国の場合（報告）

日本西洋史学会、二〇〇三年五月

シンポジウム 文化的ボーダーランドとしての祝祭空間―文化的ボーダーランドと一九世紀アメリカの祝祭と

パレード（報告）

日本アメリカ学会、二〇〇八年六月

シンポジウム US-Japan Women Symposiums : The Legacy of Japanese Women, 1771（企画、趣旨説明）

全米日系人歴史協会北米エスニシティ研究会共催、二〇〇八年三月、二〇〇九年十一月

シンポジウム 南北戦争一五〇周年―巨大内戦の意味を問う（コメンテーター）日本アメリカ学会、二〇一一年六月

シンポジウム 伝播する革命とアメリカ―一八四八年革命とフォーティエイターズ（報告）

日本アメリカ史学会、二〇一一年九月

シンポジウム 国際海洋史研究、海洋ネットワークからみる大西洋海域史（企画、趣旨説明）

関西学院大学西洋史学研究室、二〇一一年一〇月

シンポジウム 帝国と移民（企画、趣旨説明）

日本移民学会、二〇一二年七月

シンポジウム 北大西洋海域における海の文化空間と海民リテラシー（企画、趣旨説明）

日本西洋史学会、二〇一四年六月

シンポジウム 環大西洋世界の思想・宗教・歴史―北大西洋海域史を問う、黒人奴隷解放の祝祭を中心に（報告）

日本アメリカ学会、二〇一七年六月